

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

## 求 め る 生 徒 像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校機械科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

## 第 一 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電気情報科, 化学技術科, 土木システム科, 建築科		面接
<b>共 通 選 抜</b>	28人 (募集定員の70%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特 色 選 抜</b>	12人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 100点 合計 865点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第 二 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気情報科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求 め る 生 徒 像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんになふとう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校電気情報科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気・情報系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

## 第 一 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 化学技術科, 土木システム科, 建築科		面接
<b>共 通 選 抜</b>	28人 (募集定員の70%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特 色 選 抜</b>	12人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 100点 合計 865点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第 二 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成  
 ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校化学技術科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 化学系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科, 電気情報科, 土木システム科, 建築科		面接
<b>共通選抜</b>		28人（募集定員の70%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特色選抜</b>		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 100点 合計 865点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木システム科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

## 求 め る 生 徒 像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校土木システム科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 土木系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

## 第 一 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気情報科, 化学技術科, 建築科		面接
<b>共 通 選 抜</b>	28人 (募集定員の70%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点  ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
<b>特 色 選 抜</b>	12人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 100点 合計 865点  II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

## 第 二 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点  II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

## 求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校建築科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 建築系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科, 電気情報科, 化学技術科, 土木システム科			面接
<b>共通選抜</b>			28人（募集定員の70%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度       30点 (2) 意欲       30点 (3) 表現力等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書			6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
<b>特色選抜</b>			12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書   390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接       100点 合計 865点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

## 第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書   225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接       100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ